

中道(現 豊田)

昭和三十八年耕地整理により字名変更。集落西の方に位置し
下小沢集落との境。

大門前(現 豊田)

堰上神社が祭られており、昭和三十八年の耕地整理により東
畑白山神社と合祀された。

西狐塚(現 若田)

昭和三十八年耕地整理により字名変更。

南村中(現 南村中)

蕎麦ノ目南村中の西端に天正四年(一五七六)、現在の南村
中迎接寺開山される。

紫雲山来光院迎接寺

現在村中にある寺は、もと扇状地末端の若宮村境に近い、今
も来光原と呼んでいるところにあつたものと思われる。村が大
きくなってから、現在の位置に移った模様。

(奥州会津新鶴村誌)



南中道(現 豊田)

昭和三十八年耕地整理により、字名変更。

東北堀(現 東北堀)

北村より北々東、J R只見線沿え。

六百苺(現 六百苺)

北村東、J R只見線沿え。

西臺名(現 西臺)

六百苺の東隣。

東七百苺(現 東七百苺)

西七百苺の東隣。

西七百苺(現 西七百苺)

北村の北々東。J R只見線沿え。

来光原(現 来光原)

集落北東で会津坂下町金沢集落との境に位置し、文治二年(一
一八六)迎接寺がこの地に初めて開山されたと伝承されている。

南上江(現 南上江・一部豊田)

昭和三十八年耕地整理により、一部字名豊田となる。
南村西隣。